

MADE BY JAPAN を実現すべく海外展開 (スミテック 株式会社)

会社概要(平成24年7月現在)

- 所在地:千葉県野田市蕃昌369-3
- 代表者:代表取締役 西野 芳達
- 資本金:1,000万円
- 売上高:約10.6億円(平成22年度実績)
- 従業員数:59名
- URL:<http://www.sumitec.jp/index.php>

①事業概要

<精密金属プレス加工・インサート成形加工>

昭和48年、金属プレス加工の製作所として創業。高難度・高品質のOA機器や自動車用部品の精密エレクトロニクス・自動車関連・通信・医療機器・精密機器メーカー殿向けの精密金属部品の製造等、金属プレス加工を行う高い技術力を有する企業である。平成19年には、国の経営革新計画認定により、インサート成型加工の技術を磨くなど、常に時代に即した事業分野の開拓を行う。

平成23年ベトナム工場開所。開所にあたり、ジェットロ千葉、HIDA、JITCO等、国の施策を活用。

②海外展開概要

<東南アジアにおける工場の設置>

数年前に取引先の手先メーカーの中国への海外展開が急速に始まり、受注減のおそれもあった中、自身も平成18年より海外進出への可能性を探り、社長自らアジアの複数の国へ足を運ぶ中で、ベトナムを進出先として決定。現地での工場竣工をめざすと同時に、平成19年より現地より研修生を受け入れ、人材育成を行うなど、体制基盤作りを開始。支援体制がしっかりしているという理由から工業団地への入居を決定。平成22年に工場が竣工し、平成23年に操業を開始した。技術を海外に持って行って、海外で生産する「MADE BY JAPAN」を目標に、海外展開に取り組んでいる。

③取組の重点(活用した支援策を含む)

多くの中小企業から「グローバル人材」の不足が叫ばれる中、スミテック株式会社は、早くから人材育成に着手。JITCOの研修生受入事業を活用して、ベトナム人3名を3年間日本にて研修した。

また、ジェットロ千葉、千葉県産業振興センター国際化支援室の共催で実施されたベトナムミッションを積極的に活用し、社長自らの目で現地の空気を確認し、進出の決断を行ったのも成功要因と言える。

さらには、中小企業基盤整備機構のコーディネーターの活用など、国や自治体等の施策を上手く活用し、現地進出までに周到な準備を行い、現地でのリスクを出来る限り事前に減らすことに成功している。

④今後の事業展開について

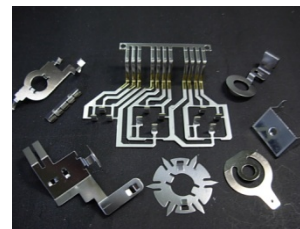
海外は量産に適したもので対応する一方で、技術の核は国内本社に残す方針。日本でものづくりを続けて行くために、これまでよりも技術を高めていく必要があるが、最近では、社内に「何とかしまししょう会」という会を設け、持ち込まれてきた案件は技術の向上につながり次の当社製造製品の中核になるかもしれないという思いのもと、日々、技術の向上に取り組んでいる。



ベトナム工場の様子



ベトナム工場



スミテック社の製品

(平成24年7月現在)

データ出所: 関東経済産業局